



# “Innovation for NEW HOPE” を通して感じたこと

鳥取大学 学生



## 参加活動プロジェクト「Innovation for NEW HOPE」



“ドラッグラグ・ロス”の問題を解決を通じ、

「日本で最先端の治療法が1日でも早く、  
継続して届く社会の実現を」目指すプロジェクト

医療関係者、患者団体、専門家の方々と共に活動しています。

## 本日みなさまに伝えたこと

最先端の治療法の現状、医療リテラシーの低さを知ってほしい

医療課題に真剣に向き合ってほしい

突然ですが、皆さん  
大切な家族が「大きな病を患った姿」  
を想像してみてください

**治らない、体が動かない、毎日薬を飲み続ける**

本当に日本で治療を受けられると思いますか？

欧米では使われている薬が、日本では使えない

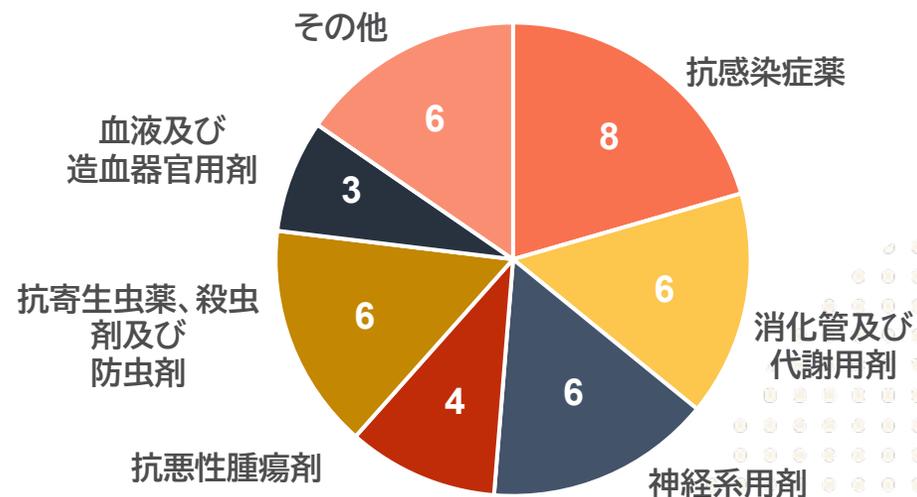
# ドラッグラグ・ロス品目の“現状”

## ドラッグロス品目の分類

ドラッグロス86品目※1のうち、診断薬等11品目を除く75品目について分析

分類	全75品目	必要性・意義
<b>日本で当該疾患の既存薬がない品目</b>	<b>39(52%)</b>	<b>日本で初めて治療薬となる</b>
日本で当該疾患で当該作用機序薬がない品目	56(75%)	患者に新たな治療の選択肢を提供する
小児を対象とした品目	30(40%)	医療上特に必要とされる
希少疾病を対象とした品目	36(48%)	重篤な疾病を対象とするとともに、特に医療上の必要性が高い
欧米で薬事特例※2を受けた品目	46(61%)	各国が国策として官民一体となって取り組んでいる治療薬

- ✓ 「日本で当該疾患の既存薬がない品目(39品目)」は、広範な疾患領域に及ぶ※3
- ✓ ドラッグロス75品目には指定難病(4疾患6品目)や小児慢性特定疾病(6疾患9品目)が含まれている



※1 2023年7月5日 中医協薬価専門部会 薬-1 p37

※2 米) ファストトラック指定、ブレイクスルー指定、(欧) 迅速審査、PRIME指定 制度の詳細はAppendix P31参照

※3 ※「抗感染症薬」や「抗寄生虫薬等」など、日本では患者が少ないと想定される品目も一部含まれる

参考)各品目の概要はAppendix P32-41を参照

## 参加前

「欧米では使われている薬が、日本では使えない」  
→ ドラッグラグ・ロス

# 何が問題なのだろうか？

話し合って何の意味があるの？

革新的な医薬品って  
どのくらい治療効果があるの？

## 一番心に残ったプログラム



AADC欠損症と呼ばれる難病を患った患者とその家族に密着した映画

革新的な治療法である「遺伝子治療」で治療を行っている患者、患者家族、医療従事者の熱い想いが強く伝わった

AADC欠損症とは？

生まれつきAADC遺伝子の変異があり、AADCが働かなくなる常染色体劣性遺伝性疾患

主な症状・特徴：眼球上転発作、寝たきり、発声がうまくいかない

映像・画像提供 タキオンジャパン

## 遺伝子治療の現実(今回の映画)

**革新的な治療薬（遺伝子治療）によって病状が回復する**  
→ **短期間で大きな変化があるわけではなく、長い時間をかけて、徐々に効果が現れる**

**しかし... 患者家族・医療従事者はとても喜んでいた**  
→ **私にとっては、小さな変化も、患者家族にとっては、大きな変化だった**

**“当事者と一般人の「ギャップ」の大きさ”**

## 参加学生の感想

話し合うことで**考え方の違い**を知ることができた

つらいのは**患者だけ**ではない

なぜ私の元に**情報**が届いていないのか

治療を受けた患者さんと握手できることに、  
医師が心の底から**嬉しそう**

## ギャップはどこから??

①最先端の治療法への理解が乏しい

②医療リテラシーの低さ

→情報を得る場所が少ない・分からない、または情報源が不足しているのでは？

日本の医療リテラシー向上に挑戦し、ドラッグラグ・ロスの解決に挑戦してくださる仲間を募集しています！

一緒にチャレンジしてみませんか？